

製品名: 17β-HSD4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06289**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	80kDa

抗原情報

遺伝子名	HSD17B4
別名	HSD17B4; EDH17B4; Peroxisomal multifunctional enzyme type 2; MFE-2; 17-beta-hydroxysteroid dehydrogenase 4; 17-beta-HSD 4; D-bifunctional protein; DBP; Multifunctional protein 2; MPF-2
遺伝子 ID	3295.0
SwissProt ID	P51659
免疫原	抗血清はヒト HSD17B4 の N 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 41-90

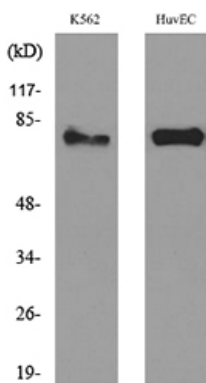
背景

ヒドロキシステロイド 17-β デヒドロゲナーゼ 4 (HSD17B4) ホモサピエンス この遺伝子によってコードされるタンパク質は、脂肪酸のペルオキシソーム β 酸化経路に関与する二機能性酵素です。また、直鎖脂肪酸および 2-メチル分岐鎖脂肪酸の両方から 3-ケトアシル CoA 中間体を形成する触媒としても機能します。ペルオキシソーム脂肪酸 β 酸化活性に影響を与えるこの遺伝子の欠陥は、D-二機能性タンパク質欠損症 (DBPD) の原因となります。この遺伝子の疑似遺伝子は 8 番染色体上に存在すると考えられます。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の選択的スプライシング転写バリエーションがみつかっています。 [RefSeq 提供、2014 年 5 月],触媒活性: (24R,25R)-3-α,7-α,12-α,24-テトラヒドロキシ-5-β-コレスタノイル-CoA = (24E)-3-α,7-α,12-α-トリヒドロキシ-5-β-コレスタ-24-エノイル-CoA + H(2)O.,触媒活性: (S)-3-ヒドロキシアシル-CoA + NAD(+) = 3-オキソアシル-CoA + NADH.,疾患: HSD17B4 の欠陥は、D-二機能性タンパク質欠損症 (DBPD) [MIM:261515]の原因です。DBPD は、ペルオキシソーム脂肪酸 β 酸化の障害です。機能: 脂肪酸のペルオキシソーム β 酸化経路に作用する二機能性酵素。直鎖脂肪酸と 2-メチル分岐鎖脂肪酸の両方から 3-ケトアシル CoA 中間体の形成を触媒します。経路:脂質代謝;脂肪酸 β 酸化。類似性:短鎖脱水素酵素/還元酵素 (SDR) ファミリーに属します。類似性:1 つの SCP2 ドメインを含みます。組織特異性:多くの組織に存在し、肝臓、心臓、前立腺、精巣に最も多く存在します。 ,

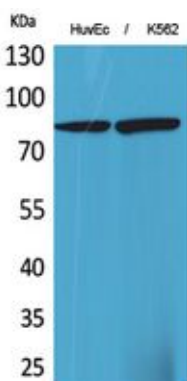
研究分野

一次胆汁酸生成;

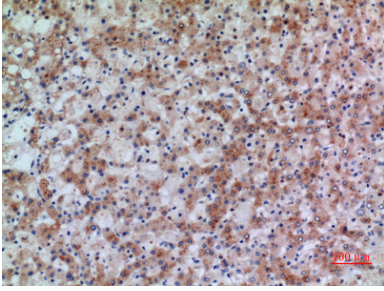
画像データ



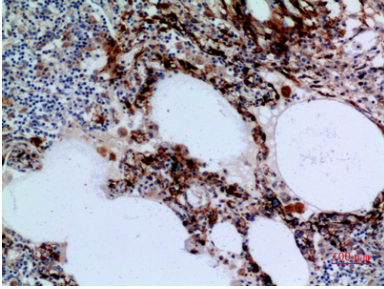
HSD17B4 抗体を使用した K562 HUVEC 細胞の溶解液のウエスタン プロット分析。



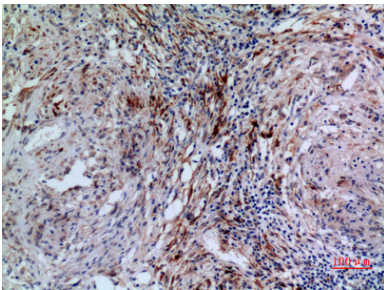
17β-HSD4 ポリクローナル抗体を用いた HuvEc、K562 細胞のウエスタンプロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。



パラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト肺の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト肺の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された